
上富良野町
分別収集計画書
(容器包装廃棄物)

平成22年6月

北海道上富良野町

上富良野町分別収集計画

平成22年6月10日

1 計画策定の意義

快適でうるおいのある生活環境の創造のためには、大量生産、大量消費、大量廃棄に支えられた社会経済・ライフスタイルを見直し、循環型社会を形成していく必要があります。そのためには、社会を構成する主体がそれぞれの立場でその役割を認識し、活動していくことが重要です。

本計画はこのような状況のなか、容器包装に係る分別収集及び再商品化の促進等に関する法律（以下「法」という）第8条に基づいて一般廃棄物の中心を占める容器包装廃棄物を分別収集し、及び地域における容器包装廃棄物の3R（リデュース、リユース、リサイクル）を推進し、最終処分量の削減を図る目的で、町民・事業者・行政それぞれの役割や、具体的な推進方策を明らかにするとともに、これを公表することにより、すべての関係者が一体となって取り組むべき方針を示します。

本計画の推進により、容器包装廃棄物の3Rを推進するとともに、もって、廃棄物の減量や最終処分場の延命化、資源の有効利用による循環型社会の形成を図るものです。

2 基本的方向

本計画を実施するに当たっての基本的方向を以下に示します。

- ・容器包装廃棄物の発生抑制、再使用、リサイクルを基本とした地域社会づくり
- ・すべての関係者が一体となった取り組みによる環境負荷の低減
- ・循環型社会づくりの推進

3 計画期間

本計画の計画期間は平成23年4月を始期とする5年間とし、3年ごとに改定します。

4 対象品目

本計画は、容器包装廃棄物のうち、スチール製容器、アルミ製容器、ガラス製容器（無色、茶色、その他）、飲料用紙製容器、段ボール、ペットボトル、プラスチック製容器包装を対象とします。

5 各年度における容器包装廃棄物の排出量の見込み（法第8条第2項第1号）

（単位：ト）

区 分	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度
スチール製容器	46.5	46.1	45.8	45.4	45.1
アルミ製容器	30.3	30.1	29.9	29.7	29.4
無色のガラス製容器	56.0	55.6	55.2	54.8	54.4

茶色のガラス製容器	63.4	62.9	62.5	62.0	61.5
その他の色のガラス製容器	21.3	21.2	21.0	20.8	20.7
飲料用紙製容器包装	2.5	2.4	2.4	2.4	2.4
段ボール	181.8	180.4	179.0	177.7	176.4
ペットボトル	57.3	56.8	56.4	56.0	55.6
その他のプラスチック製容器包装	66.3	65.8	65.3	64.8	64.3
容器包装廃棄物合計	525.4	521.3	517.6	513.6	509.8

※排出量の見込みに用いた算出表は別紙のとおり。

6 容器包装廃棄物の排出の抑制の促進するための方策に関する事項（法第8条第2項第2号）

容器包装廃棄物の排出の抑制の促進を図るため、以下の方策を実施します。なお、実施に当たっては、町民、事業者、再生事業者等がそれぞれの立場から役割を分担し、相互に協力・連携を図ることが重要です。

- ・ 廃棄物減量等推進審議会
学識経験者、各種団体代表、町民代表及び行政で組織し、一般廃棄物の減量・処理に関する事項を審議します。
- ・ 教育活動の充実
ごみ処理施設見学会の実施や、副読本による教育活動を通じ、ごみに関する知識を深め、排出抑制意欲の醸成を図ります。
- ・ 啓発活動の充実
地域におけるごみ処理施設見学会の実施、ごみに関する説明会等の開催等を通じ、ごみの排出・処理状況、処理経費等についての認識を深めてもらうことにより排出抑制意識の向上を図っていくとともに、町広報、防災行政無線も有効に活用し、啓発・情報提供に努めます。
また、ごみの出し方・分別方法に関するチラシ、ごみ排出カレンダーを全戸配布し、リサイクル意識の向上を図り、資源物の一般ごみへの混入を抑制します。

7 分別収集をするものとした容器包装廃棄物の種類及び当該容器包装廃棄物の収集に係る分別の区分（法第8条第2項第3号）

最終処分場の残余容量及び処理施設の状況を勘案し、分別収集をする容器包装廃棄物の種類を下表左欄のように定めます。

また、町民の協力度、町が有する再生施設、収集機材等を勘案し、収集に係る分別の区分は下表右欄のとおりとします。

分別収集をする容器包装廃棄物の種類	収集に係る分別の区分
主としてスチール製の容器 主としてアルミ製の容器	空き缶
主として ┌ 無色のガラス製容器 ├ ガラス製 ├ 茶色のガラス製容器 └ 容 器 └ その他のガラス製容器	空きビン
主として紙製の容器包装であって、飲料を充てんするためのもの（原材料としてアルミニウムが利用されているものを除く）	紙パック
主として段ボール製の容器	段ボール
主としてポリエチレテレフタレート(PET)製の容器であって飲料、しょうゆ等を充てんするためのもの	ペットボトル
主としてプラスチック製の容器包装であって上記以外のもの	プラスチック類

8 各年度において得られる分別基準適合物の特定分別基準適合物ごとの量及び容器包装リサイクル法第2条第6項に規定する主務省令で定める物の量の見込み（第8条第2項第4号）

(単位：ト)

	23年度		24年度		25年度		26年度		27年度	
主としてスチール製の容器	41.7		41.4		41.1		40.8		40.5	
主としてアルミ製の容器	27.2		27.0		26.8		26.6		26.4	
無色のガラス製容器	(合計) 44.9		(合計) 44.6		(合計) 44.3		(合計) 43.9		(合計) 43.6	
	(引渡) 44.9	(独自処理) 0.0	(引渡) 44.6	(独自処理) 0.0	(引渡) 44.3	(独自処理) 0.0	(引渡) 43.9	(独自処理) 0.0	(引渡) 43.6	(独自処理) 0.0
茶色のガラス製容器	(合計) 50.8		(合計) 50.5		(合計) 50.1		(合計) 49.7		(合計) 49.3	
	(引渡) 50.8	(独自処理) 0.0	(引渡) 50.5	(独自処理) 0.0	(引渡) 50.1	(独自処理) 0.0	(引渡) 49.7	(独自処理) 0.0	(引渡) 49.3	(独自処理) 0.0
その他のガラス製容器	(合計) 17.1		(合計) 17.0		(合計) 16.8		(合計) 16.7		(合計) 16.6	
	(引渡) 17.1	(独自処理) 0.0	(引渡) 17.0	(独自処理) 0.0	(引渡) 16.8	(独自処理) 0.0	(引渡) 16.7	(独自処理) 0.0	(引渡) 16.6	(独自処理) 0.0

主として紙製の容器であって飲料を充てんするためのもの(原材料としてアルミニウムが利用されているものを除く)	2.5		2.4		2.4		2.4		2.4	
主として段ボール製の容器	181.8		180.4		179.0		177.7		176.4	
主として紙製の容器包装であって上記以外のもの	(合計)		(合計)		(合計)		(合計)		(合計)	
	(引渡)	(独自)	(引渡)	(独自)	(引渡)	(独自)	(引渡)	(独自)	(引渡)	(独自)
主としてポリエチレンテレフタレート(PET)製の容器であって飲料又はしょうゆその他主務大臣が定める商品を充てんするためのもの	47.7		47.3		46.9		46.6		46.2	
	(引渡)	(独自)	(引渡)	(独自)	(引渡)	(独自)	(引渡)	(独自)	(引渡)	(独自)
主としてプラスチック製の容器包装であって上記以外のもの	66.3		65.8		65.3		64.8		64.3	
	(引渡)	(独自)	(引渡)	(独自)	(引渡)	(独自)	(引渡)	(独自)	(引渡)	(独自)
(うち白色トレイ)	(合計)		(合計)		(合計)		(合計)		(合計)	
	(引渡)	(独自)	(引渡)	(独自)	(引渡)	(独自)	(引渡)	(独自)	(引渡)	(独自)

9 各年度において得られる分別基準適合物の特定分別基準適合物ごとの量及び容器包装リサイクル法第2条第6項に規定する主務省令で定める物の量の見込みの算定方法

特定分別基準適合物等の量及び容器包装リサイクル法第2条第6項に規定する主務省令で定める物の量の見込み = 平成19年度から21年度の収集実績の平均×人口変動率
(※算出表は別紙のとおり)

また、人口変動率は、「国立社会保障・人口問題研究所」の人口推計数値を使用し、次のとおり設定しました。

平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
11,825人 (対前年比) ▲0.7%	11,737人 (対前年比) ▲0.7%	11,649人 (対前年比) ▲0.7%	11,561人 (対前年比) ▲0.8%	11,474人 (対前年比) ▲0.8%

10 分別収集を実施する者に関する基本的な事項（第8条第2項第5号）

分別収集は、現行の収集体制を活用し、その実施主体は以下の表に示すとおりとします。

表 6-1 分別収集の実施主体

容器包装廃棄物の種類		収集に係る分別の区分	収集・運搬段階	選別・保管等段階
金属	スチール製容器	空き缶	上富良野町による指定日回収	上富良野町
	アルミ製容器			
ガラス	無色のガラス製容器	空きびん	上富良野町による指定日回収	上富良野町
	茶色のガラス製容器			
	その他のガラス製容器			
紙類	飲料用紙製容器包装	紙パック	上富良野町による指定日回収	上富良野町
	段ボール	段ボール	上富良野町による指定日回収	上富良野町
プラスチック	ペットボトル	ペットボトル	上富良野町による指定日回収	上富良野町
	その他プラスチック製容器包装	プラスチック類	上富良野町による指定日回収	中富良野町

11 分別収集の用に供する施設の整備に関する事項（第8条第2項第6号）

その他プラスチック製容器包装については、富良野生活圏資源回収センター（中富良野町）、その他のものについては当町のクリーンセンターにおいて選別、圧縮、保管するものとします。

表 7-1 処理の段階ごとの分別収集の用に供する施設の種類の種類

処理の段階	区 分	仕様（形状、形式、能力、数量等）
排 出	集積場所	ごみステーション利用
収集・運搬	収集車両	パッカー車利用
		2 t 平ボディ車利用
選別・保管	上富良野町クリーンセンター	
	富良野生活圏資源回収センター （中富良野町）	

表 7-2 分別収集の用に供する施設

分別収集する 容器包装廃棄 物の種類	収集に係る 分別の区分	収集容器	収集車	中間処理
スチール製容器	空き缶	指定袋	2 t 平ボディ車	上富良野町 クリーンセンター (選別、圧縮、保管)
アルミ製容器				
無色のガラス製容器	空きびん	専用コンテナ	2 t 平ボディ車	上富良野町 クリーンセンター (選別、保管)
茶色のガラス製容器				
その他のガラス製容器				
飲料用紙製容器包装	紙パック	紐で束ねる	2 t 平ボディ車	上富良野町 クリーンセンター (保管)
段ボール	段ボール	紐で束ねる	2 t 平ボディ車	上富良野町 クリーンセンター (保管)
ペットボトル	ペットボトル	専用網袋	2 t 平ボディ車	上富良野町 クリーンセンター (選別、圧縮、保管)
その他プラスチ ック製容器包装	プラスチック類	指定袋	パッカー車	富良野生活圏 資源回収センター (選別、圧縮、保管)

12 その他容器包装廃棄物の分別収集の実施に関し重要な事項（第8条第2項第7号）

町の指針となる「第5次上富良野町総合計画」をはじめ、「上富良野町一般廃棄物処理基本計画」「富良野生活圏一般廃棄物広域分担処理基本計画」などの各基本計画に基づき、町民や事業者の意見・要望を反映しつつ、容器包装廃棄物の分別収集、リサイクルの推進、ごみの減量化に取り組んでいくこととします。

1 「5 各年度における容器包装廃棄物の排出量の見込み」算出表

別紙

○スチール製容器

- ・平成21年度収集量と平成21年度末人口を基に1人1日当り排出量を算出。
- ・国立社会保障・人口問題研究所の人口減少率を使用。
- ・対象範囲は全町。

【平成23年度】	10.77	グラム	×	11,825	人	×	365	日	=	46.5	トン
【平成24年度】	10.77	グラム	×	11,737	人	×	365	日	=	46.1	トン
【平成25年度】	10.77	グラム	×	11,649	人	×	365	日	=	45.8	トン
【平成26年度】	10.77	グラム	×	11,561	人	×	365	日	=	45.4	トン
【平成27年度】	10.77	グラム	×	11,474	人	×	365	日	=	45.1	トン

○アルミ製容器

- ・平成21年度収集量と平成21年度末人口を基に1人1日当り排出量を算出。
- ・国立社会保障・人口問題研究所の人口減少率を使用。
- ・対象範囲は全町。

【平成23年度】	7.03	グラム	×	11,825	人	×	365	日	=	30.3	トン
【平成24年度】	7.03	グラム	×	11,737	人	×	365	日	=	30.1	トン
【平成25年度】	7.03	グラム	×	11,649	人	×	365	日	=	29.9	トン
【平成26年度】	7.03	グラム	×	11,561	人	×	365	日	=	29.7	トン
【平成27年度】	7.03	グラム	×	11,474	人	×	365	日	=	29.4	トン

○無色のガラス製容器

- ・直近3カ年度の収集量と引渡量、年度末人口を基に3カ年平均の1人1日当り排出量を算出。
- ・国立社会保障・人口問題研究所の人口減少率を使用。
- ・対象範囲は全町。

【平成23年度】	12.98	グラム	×	11,825	人	×	365	日	=	56.0	トン
【平成24年度】	12.98	グラム	×	11,737	人	×	365	日	=	55.6	トン
【平成25年度】	12.98	グラム	×	11,649	人	×	365	日	=	55.2	トン
【平成26年度】	12.98	グラム	×	11,561	人	×	365	日	=	54.8	トン
【平成27年度】	12.98	グラム	×	11,474	人	×	365	日	=	54.4	トン

○茶色のガラス製容器

- ・直近3カ年度の収集量と引渡量、年度末人口を基に3カ年平均の1人1日当り排出量を算出。
- ・国立社会保障・人口問題研究所の人口減少率を使用。
- ・対象範囲は全町。

【平成23年度】	14.69	グラム	×	11,825	人	×	365	日	=	63.4	トン
【平成24年度】	14.69	グラム	×	11,737	人	×	365	日	=	62.9	トン
【平成25年度】	14.69	グラム	×	11,649	人	×	365	日	=	62.5	トン
【平成26年度】	14.69	グラム	×	11,561	人	×	365	日	=	62.0	トン
【平成27年度】	14.69	グラム	×	11,474	人	×	365	日	=	61.5	トン

○その他のガラス製容器

- ・直近3カ年度の収集量と引渡量、年度末人口を基に3カ年平均の1人1日当り排出量を算出。
- ・国立社会保障・人口問題研究所の人口減少率を使用。
- ・対象範囲は全町。

【平成23年度】	4.94	グラム	×	11,825	人	×	365	日	=	21.3	トン
【平成24年度】	4.94	グラム	×	11,737	人	×	365	日	=	21.2	トン
【平成25年度】	4.94	グラム	×	11,649	人	×	365	日	=	21.0	トン
【平成26年度】	4.94	グラム	×	11,561	人	×	365	日	=	20.8	トン
【平成27年度】	4.94	グラム	×	11,474	人	×	365	日	=	20.7	トン

○飲料用紙製容器包装

- ・直近3カ年度の引渡数量、年度末人口を基に3カ年平均の1人1日当り排出量を算出。
- ・国立社会保障・人口問題研究所の人口減少率を使用。
- ・対象範囲は全町。

【平成23年度】	0.57	グラム	×	11,825	人	×	365	日	=	2.5	トン
【平成24年度】	0.57	グラム	×	11,737	人	×	365	日	=	2.4	トン
【平成25年度】	0.57	グラム	×	11,649	人	×	365	日	=	2.4	トン
【平成26年度】	0.57	グラム	×	11,561	人	×	365	日	=	2.4	トン
【平成27年度】	0.57	グラム	×	11,474	人	×	365	日	=	2.4	トン

○段ボール

- ・平成21年度収集量と平成21年度末人口を基に1人1日当り排出量を算出。
- ・国立社会保障・人口問題研究所の人口減少率を使用。
- ・対象範囲は全町。

【平成23年度】	42.11	グラム	×	11,825	人	×	365	日	=	181.8	トン
【平成24年度】	42.11	グラム	×	11,737	人	×	365	日	=	180.4	トン
【平成25年度】	42.11	グラム	×	11,649	人	×	365	日	=	179.0	トン
【平成26年度】	42.11	グラム	×	11,561	人	×	365	日	=	177.7	トン
【平成27年度】	42.11	グラム	×	11,474	人	×	365	日	=	176.4	トン

○ペットボトル

- ・直近3カ年度の収集量、年度末人口を基に3カ年平均の1人1日当り排出量を算出。
- ・国立社会保障・人口問題研究所の人口減少率を使用。
- ・対象範囲は全町。

【平成23年度】	13.27	グラム	×	11,825	人	×	365	日	=	57.3	トン
【平成24年度】	13.27	グラム	×	11,737	人	×	365	日	=	56.8	トン
【平成25年度】	13.27	グラム	×	11,649	人	×	365	日	=	56.4	トン
【平成26年度】	13.27	グラム	×	11,561	人	×	365	日	=	56.0	トン
【平成27年度】	13.27	グラム	×	11,474	人	×	365	日	=	55.6	トン

○その他のプラスチック製容器包装

- ・平成21年度収集量と平成21年度末人口を基に1人1日当り排出量を算出。
- ・国立社会保障・人口問題研究所の人口減少率を使用。
- ・対象範囲は全町。

【平成23年度】	15.35	グラム	×	11,825	人	×	365	日	=	66.3	トン
【平成24年度】	15.35	グラム	×	11,737	人	×	365	日	=	65.8	トン
【平成25年度】	15.35	グラム	×	11,649	人	×	365	日	=	65.3	トン
【平成26年度】	15.35	グラム	×	11,561	人	×	365	日	=	64.8	トン
【平成27年度】	15.35	グラム	×	11,474	人	×	365	日	=	64.3	トン

2 「8 各年度において得られる分別基準適合物の特定分別基準ごとの量及び容器包装リサイクル法第2条第6項に規定する主務省令で定める物の量の見込み」算出表

○スチール製容器

- ・平成21年度引渡量和平成21年度末人口を基に1人1日当り排出量を算出。
- ・国立社会保障・人口問題研究所の人口減少率を使用。
- ・対象範囲は全町。

【平成23年度】	9.66	グラム	×	11,825	人	×	365	日	=	41.7	トン
【平成24年度】	9.66	グラム	×	11,737	人	×	365	日	=	41.4	トン
【平成25年度】	9.66	グラム	×	11,649	人	×	365	日	=	41.1	トン
【平成26年度】	9.66	グラム	×	11,561	人	×	365	日	=	40.8	トン
【平成27年度】	9.66	グラム	×	11,474	人	×	365	日	=	40.5	トン

○アルミ製容器

- ・平成21年度引渡量和平成21年度末人口を基に1人1日当り排出量を算出。
- ・国立社会保障・人口問題研究所の人口減少率を使用。
- ・対象範囲は全町。

【平成23年度】	6.30	グラム	×	11,825	人	×	365	日	=	27.2	トン
【平成24年度】	6.30	グラム	×	11,737	人	×	365	日	=	27.0	トン
【平成25年度】	6.30	グラム	×	11,649	人	×	365	日	=	26.8	トン
【平成26年度】	6.30	グラム	×	11,561	人	×	365	日	=	26.6	トン
【平成27年度】	6.30	グラム	×	11,474	人	×	365	日	=	26.4	トン

○無色のガラス製容器

- ・直近3カ年度の引渡量、年度末人口を基に3カ年平均の1人1日当り排出量を算出。
- ・国立社会保障・人口問題研究所の人口減少率を使用。
- ・対象範囲は全町。

【平成23年度】	10.41	グラム	×	11,825	人	×	365	日	=	44.9	トン
【平成24年度】	10.41	グラム	×	11,737	人	×	365	日	=	44.6	トン
【平成25年度】	10.41	グラム	×	11,649	人	×	365	日	=	44.3	トン
【平成26年度】	10.41	グラム	×	11,561	人	×	365	日	=	43.9	トン
【平成27年度】	10.41	グラム	×	11,474	人	×	365	日	=	43.6	トン

○茶色のガラス製容器

- ・直近3カ年度の引渡量、年度末人口を基に3カ年平均の1人1日当り排出量を算出。
- ・国立社会保障・人口問題研究所の人口減少率を使用。
- ・対象範囲は全町。

【平成23年度】	11.78	グラム	×	11,825	人	×	365	日	=	50.8	トン
【平成24年度】	11.78	グラム	×	11,737	人	×	365	日	=	50.5	トン
【平成25年度】	11.78	グラム	×	11,649	人	×	365	日	=	50.1	トン
【平成26年度】	11.78	グラム	×	11,561	人	×	365	日	=	49.7	トン
【平成27年度】	11.78	グラム	×	11,474	人	×	365	日	=	49.3	トン

○その他のガラス製容器

- ・直近3カ年度の引渡量、年度末人口を基に3カ年平均の1人1日当り排出量を算出。
- ・国立社会保障・人口問題研究所の人口減少率を使用。
- ・対象範囲は全町。

【平成23年度】	3.96	グラム	×	11,825	人	×	365	日	=	17.1	トン
【平成24年度】	3.96	グラム	×	11,737	人	×	365	日	=	17.0	トン
【平成25年度】	3.96	グラム	×	11,649	人	×	365	日	=	16.8	トン
【平成26年度】	3.96	グラム	×	11,561	人	×	365	日	=	16.7	トン
【平成27年度】	3.96	グラム	×	11,474	人	×	365	日	=	16.6	トン

○飲料用紙製容器包装

- ・直近3カ年度の引渡量、年度末人口を基に3カ年平均の1人1日当り排出量を算出。
- ・国立社会保障・人口問題研究所の人口減少率を使用。
- ・対象範囲は全町。

【平成23年度】	0.57	グラム	×	11,825	人	×	365	日	=	2.5	トン
【平成24年度】	0.57	グラム	×	11,737	人	×	365	日	=	2.4	トン
【平成25年度】	0.57	グラム	×	11,649	人	×	365	日	=	2.4	トン
【平成26年度】	0.57	グラム	×	11,561	人	×	365	日	=	2.4	トン
【平成27年度】	0.57	グラム	×	11,474	人	×	365	日	=	2.4	トン

○段ボール

- ・平成21年度収集量と平成21年度末人口を基に1人1日当り排出量を算出。
- ・国立社会保障・人口問題研究所の人口減少率を使用。
- ・対象範囲は全町。

【平成23年度】	42.11	グラム	×	11,825	人	×	365	日	=	181.8	トン
【平成24年度】	42.11	グラム	×	11,737	人	×	365	日	=	180.4	トン
【平成25年度】	42.11	グラム	×	11,649	人	×	365	日	=	179.0	トン
【平成26年度】	42.11	グラム	×	11,561	人	×	365	日	=	177.7	トン
【平成27年度】	42.11	グラム	×	11,474	人	×	365	日	=	176.4	トン

○ペットボトル

- ・直近3カ年度の引渡量、年度末人口を基に3カ年平均の1人1日当り排出量を算出。
- ・国立社会保障・人口問題研究所の人口減少率を使用。
- ・対象範囲は全町。

【平成23年度】	11.04	グラム	×	11,825	人	×	365	日	=	47.7	トン
【平成24年度】	11.04	グラム	×	11,737	人	×	365	日	=	47.3	トン
【平成25年度】	11.04	グラム	×	11,649	人	×	365	日	=	46.9	トン
【平成26年度】	11.04	グラム	×	11,561	人	×	365	日	=	46.6	トン
【平成27年度】	11.04	グラム	×	11,474	人	×	365	日	=	46.2	トン

○その他のプラスチック製容器包装

- ・平成21年度引渡量と平成21年度末人口を基に1人1日当り排出量を算出。
- ・国立社会保障・人口問題研究所の人口減少率を使用。
- ・対象範囲は全町。

【平成23年度】	15.35	グラム	×	11,825	人	×	365	日	=	66.3	トン
【平成24年度】	15.35	グラム	×	11,737	人	×	365	日	=	65.8	トン
【平成25年度】	15.35	グラム	×	11,649	人	×	365	日	=	65.3	トン
【平成26年度】	15.35	グラム	×	11,561	人	×	365	日	=	64.8	トン
【平成27年度】	15.35	グラム	×	11,474	人	×	365	日	=	64.3	トン